



平成 18 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社九州リースサービス
代表者名 取締役社長 榎 本 重 孝
(コード番号 8596 福証)
問合せ先 常務執行役員 山下 伊 佐 夫
業務本部長
(TEL. 092 - 431 - 2530)

平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 15 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 中間業績予想の修正について

(1) 平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 5 月 15 日発表)	14,000	1,600	1,600
今回修正予想 (B)	14,334	2,440	1,870
増減額 (B) - (A)	334	840	270
増減率	2.4%	52.5%	16.9%
前期 (平成 18 年 3 月期中間) 実績	14,604	2,453	1,442

(2) 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 5 月 15 日発表)	14,200	1,600	1,600
今回修正予想 (B)	14,591	2,416	1,846
増減額 (B) - (A)	391	816	246
増減率	2.8%	51.0%	15.4%
前期 (平成 18 年 3 月期中間) 実績	14,623	2,481	1,468

(3) 修正の理由

単体

営業貸付収益、匿名組合投資収益（匿名組合からの受取配当金）の増加、投資有価証券売却益の発生などにより、売上高、経常利益とも前回予想を上回る見込みとなりました。中間純利益につきましても、別途公表いたしました「固定資産（その他の貸貸資産）の譲渡に関するお知らせ」に記載のとおり、特別損失として減損損失を計上する予定であります。単体・連結とも前回予想を上回る見込みであります。

連結

単体業績予想の修正に伴うものであります。

2 . 通期業績予想について

通期業績予想につきましては、現在見直し作業中であり、中間決算発表時（平成 18 年 11 月 13 日 予定）に公表いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以 上